



境建発第158号
平成19年4月26日

国土交通省道路局長 様

境町長 野村 康雄



中期的な計画の作成にあたっての当町の意見書の提出について（報告）

日頃から、町道路行政につきましては、格別なご配慮をいただき厚くお礼申し上げます。

この度、中期的な計画の作成にあたって当町の意見を別紙のとおり提出させて戴きますので、

宜しくお取り計らいの程お願い申し上げます。

1 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ① 首都圏中央連絡自動車道等の環状道路の早期開通、それに基づくアクセス道路の早期整備。
- ② 高齢化時代に即応するよう、歩行者や自転車が、安心して安全に走行できるように通学路を中心に歩道設置の道路整備。歩道については、歩行者通行の妨げになるようなものは、設置しない。
- ③ 地方道の整備に力をいれ、特に橋梁の整備への助成を。

2 効率化を徹底的に進める上での重視すべきこと

- ① 高速道路の渋滞箇所の解消により、よりスムーズな車の流れを生み出し周辺道路の渋滞解消にもつながり、流通コストの削減に結びつき効率化を図る。渋滞解消は、道路計画の将来を見越すことと早期の着工と完成が必要である。

3 その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

- ① 道路の管理について、これからは多くの費用がかかるため、少ない経費で効果の高い管理ができるよう地方自治体への技術的な支援をお願いしたい。
- ② 平坦地ゆえに道路整備に伴い、雨水の排水に合わせて改修が望まれる。